



令和3年10月分貿易概況(速報)

東京港

輸出は過去最大、輸入は9ヵ月連続の増加

輸出は 5,899億円、前年同月比 21.0%増。
半導体等製造装置、農業用機械及びプラスチック等が増加。
輸入は 9,907億円、前年同月比 7.2%増。
ＩＣ、非鉄金属及び肉類・同調製品等が増加。

成田空港

輸出は過去最大、輸入は10月としては過去最大

輸出は 11,488億円、前年同月比 21.8%増。
電気計測機器、科学光学機器及びＩＣ等が増加。
輸入は 14,324億円、前年同月比 21.7%増。
医薬品、航空機類及び通信機等が増加。

羽田空港

輸出は3ヵ月連続の増加、輸入は7ヵ月連続の増加

輸出は 244億円、前年同月比 46.8%増。
医薬品、プラスチック及び有機化合物等が増加。
輸入は 708億円、前年同月比 165.9%増。
航空機類、バッグ類及び科学光学機器等が増加。

(単位：億円)

	輸出額			輸入額			差引額
	価額	伸率	全国比	価額	伸率	全国比	価額
東京港	5,899	21.0% 13ヵ月連続の増	8.2%	9,907	7.2% 9ヵ月連続の増	13.7%	▲4,008 241ヵ月連続の輸入超過
成田空港	11,488	21.8% 8ヵ月連続の増	16.0%	14,324	21.7% 12ヵ月連続の増	19.8%	▲2,836 121ヵ月連続の輸入超過
羽田空港	244	46.8% 3ヵ月連続の増	0.3%	708	165.9% 7ヵ月連続の増	1.0%	▲464 17ヵ月連続の輸入超過
管内	17,806	21.5% 11ヵ月連続の増	24.8%	25,593	17.5% 10ヵ月連続の増	35.3%	▲7,787 169ヵ月連続の輸入超過
全国	71,840	9.4% 8ヵ月連続の増	100.0%	72,514	26.7% 9ヵ月連続の増	100.0%	▲674 3ヵ月連続の輸入超過

為替レート：税関長公示レートの平均値
令和3年10月分

米ドル換算

111.42円/米ドル

前年同月：105.51円/米ドルと比べ5.6%の円安

- 注1. 本発表における港別の貿易額は、東京税関管内の次の官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額によるものである。
東京港（東京税関本関、東京外郵出張所、立川出張所、前橋出張所、大井出張所）、
成田空港（東京航空貨物出張所、成田航空貨物出張所）、
羽田空港（羽田税関支署）、
管内には、東京港、成田空港、羽田空港に加えて、新潟港（新潟税関支署、東港出張所）、直江津港（直江津出張所）、
柏崎港（柏崎出張所）、新潟空港（新潟空港出張所）、酒田港（酒田税関支署、山形出張所）を含む。
- 注2. 「伸率」は対前年伸率を示す。
- 注3. 「過去最大」は昭和54年（1979）年1月以降による。

1. 本資料を他に転載するときは、東京税関の資料による旨を注記して下さい。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関調査部調査統計課まで。(TEL 03-3599-6385)
3. 東京税関ホームページ <http://www.customs.go.jp/tokyo/>

●東京税関管内 令和3年10月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	半導体等製造装置	1,374	33.7	7.7
主 要 品 目 2	科学光学機器	828	20.1	4.7
主 要 品 目 3	電気計測機器	648	27.5	3.6

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	半導体等製造装置	1,374	33.7	7.7	中国
増 加 2 位	電気計測機器	648	27.5	3.6	米国
増 加 3 位	科学光学機器	828	20.1	4.7	米国
減 少 1 位	映像記録・再生機器	167	-27.3	0.9	オランダ

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	3,546	8ヵ月連続の増	21.4	半導体等製造装置
対E U(注3)	1,743	13ヵ月連続の増	22.7	科学光学機器
対アジア	11,272	11ヵ月連続の増	23.1	半導体等製造装置 自動車の部分品
対中国(注4)	5,496	16ヵ月連続の増	23.1	
対ASEAN(注5)	2,824	8ヵ月連続の増	22.0	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	通信機	2,583	10.8	10.1
主 要 品 目 2	医薬品	2,140	24.3	8.4
主 要 品 目 3	IC	1,876	48.6	7.3

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	航空機類	838	859.5	3.3	フランス
増 加 2 位	IC	1,876	48.6	7.3	台湾
増 加 3 位	医薬品	2,140	24.3	8.4	ベルギー
減 少 1 位	電算機類	1,537	-9.1	6.0	中国

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	3,503	7ヵ月連続の増	19.7	航空機類	43
対E U(注3)	4,270	9ヵ月連続の増	28.1	航空機類	-2,527
対アジア	14,480	12ヵ月連続の増	13.2	通信機 IC	-3,208
対中国(注4)	7,957	12ヵ月連続の増	10.6		-2,461
対ASEAN(注5)	3,570	9ヵ月連続の増	3.5		-747

●東京港 令和3年10月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	半導体等製造装置	457	121.2	7.8
主 要 品 目 2	プラスチック	281	20.2	4.8
主 要 品 目 3	電算機類の部分品	275	16.6	4.7

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	半導体等製造装置	457	121.2	7.8	中国
増 加 2 位	農業用機械	167	55.9	2.8	米国
増 加 3 位	プラスチック	281	20.2	4.8	米国
減 少 1 位	自動車の部分品	259	-21.5	4.4	米国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	1,550	7ヵ月連続の増	17.4	農業用機械
対E U(注3)	571	9ヵ月連続の増	13.0	プラスチック
対アジア	3,404	13ヵ月連続の増	24.1	半導体等製造装置 自動車の部分品
対中国(注4)	1,798	13ヵ月連続の増	35.1	
対ASEAN(注5)	880	8ヵ月連続の増	12.8	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	衣類・同附属品	889	3.0	9.0
主 要 品 目 2	IC	619	102.2	6.2
主 要 品 目 3	肉類・同調製品	478	17.2	4.8

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	IC	619	102.2	6.2	台湾
増 加 2 位	非鉄金属	216	106.2	2.2	韓国
増 加 3 位	肉類・同調製品	478	17.2	4.8	米国
減 少 1 位	電算機類	437	-31.9	4.4	中国

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	993	7ヵ月連続の増	12.8	肉類・同調製品	558
対E U(注3)	958	3ヵ月連続の増	3.4	肉類・同調製品	-387
対アジア	6,905	9ヵ月連続の増	5.1	衣類・同附属品 衣類・同附属品	-3,501
対中国(注4)	3,890	5ヵ月連続の増	2.2		-2,091
対ASEAN(注5)	1,625	7ヵ月ぶりに減	-7.3		-745

●成田空港 令和3年10月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	半導体等製造装置	912	11.5	7.9
主 要 品 目 2	科学光学機器	715	26.6	6.2
主 要 品 目 3	電気計測機器	502	51.2	4.4

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	電気計測機器	502	51.2	4.4	米国
増 加 2 位	科学光学機器	715	26.6	6.2	米国
増 加 3 位	IC	465	26.8	4.1	台湾
減 少 1 位	医薬品	210	-23.0	1.8	米国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	1,891	8ヵ月連続の増	21.2	科学光学機器
対E U(注3)	1,156	8ヵ月連続の増	29.2	科学光学機器
対アジア	7,595	11ヵ月連続の増	23.7	電気計測機器
対中国(注4)	3,569	8ヵ月連続の増	18.4	
対ASEAN(注5)	1,858	11ヵ月連続の増	27.7	
				医薬品

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	通信機	2,414	14.7	16.9
主 要 品 目 2	医薬品	2,016	34.2	14.1
主 要 品 目 3	IC	1,243	32.6	8.7

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	医薬品	2,016	34.2	14.1	ベルギー
増 加 2 位	航空機類	451	526.5	3.2	フランス
増 加 3 位	通信機	2,414	14.7	16.9	中国
減 少 1 位	半導体等製造装置	272	-32.8	1.9	米国

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	2,238	8ヵ月連続の増	13.1	医薬品	-347
対E U(注3)	2,930	8ヵ月連続の増	29.1	航空機類	-1,775
対アジア	7,195	13ヵ月連続の増	22.4	通信機	399
対中国(注4)	3,858	12ヵ月連続の増	20.5		-288
対ASEAN(注5)	1,828	5ヵ月連続の増	15.1		30
				IC	

●羽田空港 令和3年10月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	再輸出品	94	-14.6	38.6
主 要 品 目 2	医薬品	87	672.4	35.8
主 要 品 目 3	IC	8	31.9	3.4

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	医薬品	87	672.4	35.8	米国
増 加 2 位	プラスチック	6	246.0	2.3	英国
増 加 3 位	有機化合物	3	242.9	1.2	カナダ
減 少 1 位	再輸出品	94	-14.6	38.6	台湾

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	96	2ヵ月連続の増	213.3	医薬品
対E U(注3)	11	3ヵ月連続の増	26.1	医薬品
対アジア	123	7ヵ月連続の増	2.4	IC
対中国(注4)	76	8ヵ月連続の増	10.9	
対ASEAN(注5)	37	2ヵ月ぶりに増	20.9	
				再輸出品

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	航空機類	368	160.0倍	52.0
主 要 品 目 2	科学光学機器	71	20.1	10.0
主 要 品 目 3	バッグ類	57	516.3	8.1

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	航空機類	368	160.0倍	52.0	米国
増 加 2 位	バッグ類	57	516.3	8.1	フランス
増 加 3 位	科学光学機器	71	20.1	10.0	ドイツ
減 少 1 位	医薬品	22	-62.3	3.1	ブラジル

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	228	2ヵ月連続の増	478.1	航空機類	-132
対E U(注3)	366	7ヵ月連続の増	188.0	航空機類	-355
対アジア	61	3ヵ月連続の増	32.3	通信機	61
対中国(注4)	9	6ヵ月連続の減	-21.0		67
対ASEAN(注5)	47	7ヵ月連続の増	49.4		-11
				通信機	

(注) 1 輸出はFOB価格、輸入はCIF価格による。

2 伸率及び増加・減少は全て対前年比による。

3 対EUの貿易額は27カ国の実績。

4 対中国の貿易額には対香港及び対マカオの貿易額を含む。

5 対ASEANの貿易額は10カ国の実績。

6 本発表における港別の貿易額は、東京税関管内の次の官署が管轄する区域に設置された貨物の通関額によるものである。

東京港(東京税関本関、東京外郵出張所、立川出張所、前橋出張所、大井出張所)、

成田空港(東京航空貨物出張所、成田航空貨物出張所)、

羽田空港(羽田税関支署)、

管内には、東京港、成田空港、羽田空港に加えて、新潟港(新潟税関支署、東港出張所)、直江津港(直江津出張所)、柏崎港(柏崎出張所)、新潟空港(新潟空港出張所)、酒田港(酒田税関支署、山形出張所)を含む。